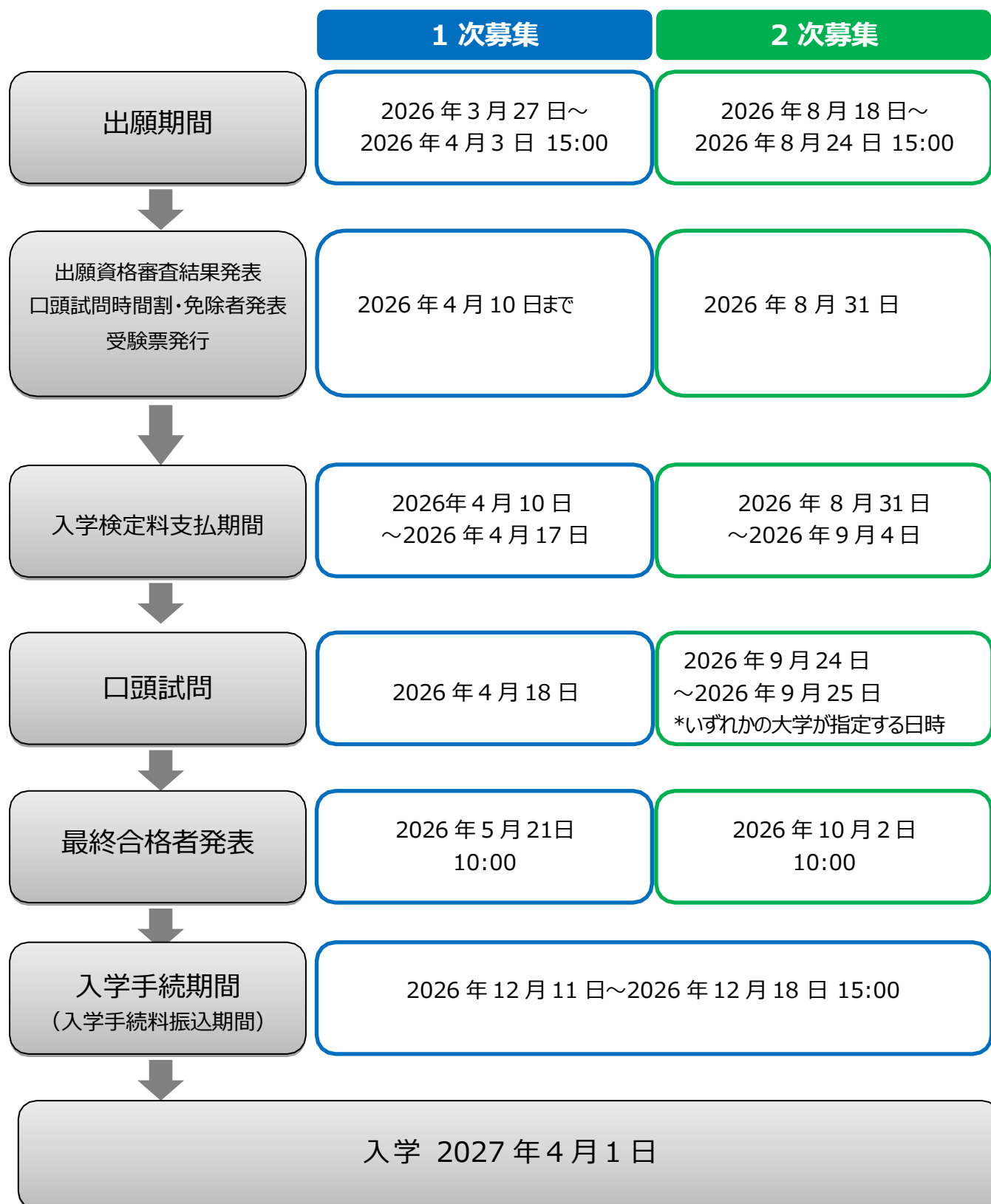




早稲田大学大学院経済学研究科
修士課程 推薦入学試験要項
2027 年 4 月入学
(1 次募集・2 次募集)

早稲田大学大学院経済学研究科事務所 / GSE Administrative Office	
Tel/Fax	TEL. 03-3208-8560 FAX. 03-3204-8957
Email Address	gse-adm@list.waseda.jp
URL	https://www.waseda.jp/fpse/gse/
開室時間	月曜日～金曜日 10 時から 16 時まで やむを得ない事情により、変更する場合があります。最新情報は当研究科ウェブサイトにてご確認ください。
住所	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 3 号館 10 階

1次募集・2次募集 出願概要



2027 年 4 月入学 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程

『推薦入学試験（1 次募集/2 次募集）』要項

当研究科では、向学心に燃える者がより計画的な研究を可能にすることを目的に、下記の募集要領で勉学上の便宜を与える推薦入学試験を実施します（**本推薦入学試験による当研究科への出願機会は、入学時期に限らず1回限りとします。また、本推薦入学試験と当研究科の修士課程一般入学試験に併願することはできません。**）

なお、経済学研究科のミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学の必修科目は、全て英語講義科目として開講されます。

1. 募集人数

若干名

2. 出願資格

下記①～③のすべてを満たす者

- ① 出願時点において、本学のいずれかの学部・学科に在学中の者で、以下の通り卒業見込の者。

本研究科修士課程への 入学時期	本学学部の卒業見込時期
2027年4月	2027年 3月（これよりも前に、本学学部を既に卒業している者は、出願不可。）

- ② 以下の単位修得要件を満たしている者。

卒業見込の本学学部・学科	単位修得要件
政治経済学部経済学科・ 国際政治経済学科	単位修得条件はありません。
政治経済学部政治学科	政治経済学部の以下4科目の単位を修得した者（卒業非算入科目として修得したものでよい）： 「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」「ミクロ経済学I」※「マクロ経済学I」※ ※2023年度以前は「ミクロ経済学A」「マクロ経済学A」という名称で開講
政治経済学部以外の学部	本学が設置する「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」あるいはそれに相当する科目を含め経済学関連科目を20単位以上修得している者。

- ③ 2026年3月までに単位修得した科目（卒業算入単位）における GPA（大学統一基準）が 2.50以上であること。

[Notification of the GPA System \(waseda.jp\)](https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/)

<注意事項>

※本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規約上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

3. 出願期間

1 次募集：2026 年03月27日（金）～ 2026年04月03日（金）

2 次募集：2026年08月18日（火）～ 2026年08月24日（月）

4. 出願書類等

オンライン志願票および所定用紙については、当研究科入試ウェブサイトより確認してください。

<https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/>

1) オンライン志願票

申請フォームのリンクにアクセスの上、ウェブエントリーを行ってください。その他の書類も必ず添付してください。

2) 研究計画書（所定用紙）

提出方法：オンライン志願票に添付してください。

3) 推薦書（所定用紙）

次に定める教員の推薦を受けてください。

① ゼミに所属している者：所属ゼミの教員

② ゼミに所属していない者：所属学部専任教員（1名）

提出方法：推薦者から推薦書のデータ（PDFファイル）を gse-rec@list.waseda.jp まで直接送付するよう、推薦者に依頼してください。

4) Web会議システム利用面接試験に関する同意書（所定用紙）

提出方法：記入後のものをPDF化してオンライン志願票に添付してください。

5) MyWasedaより「成績照会（科目明細）」および「単位修得状況の照会」の両方をPDF化したもの

提出方法：PDFファイルをオンライン志願票に添付してください。

6) 日本語能力証明書（PDFおよび原本）

① 以下のいずれかに該当する場合、提出不要：

A) 日本語が第一言語である

B) 卒業まで日本に4年以上の滞在歴があり、かつ日本の高等教育機関（大学以上）において日本語による課程で学位を取得した（もしくは取得予定）

※ ご自身が提出の免除対象になるか判断できない場合は、事前に当研究科事務所までお問い合わせください。

② 上記いずれにも該当しない場合、次の通り対応：

- 以下のいずれか1点をPDF化して、オンライン志願票に添付してください。
- 原本も別途提出してください。**原本についても必ず出願締切日までに当研究科へ到着するよう余裕を持って準備してください。原本が出願期間前に到着しても問題ありませんが、出願期間後の提出は認められません。**
(EJUの原本は提出不要です。)
- 出願期間の初日より遡って2年以内に受験したもののみを有効とします。
- 一度提出された日本語能力証明書は返還しません。

【日本語能力検定試験（JLPT）】

N1合格の「日本語能力試験 認定結果及び成績に関する証明書」
(ただし、合格のものに限る)

【日本留学試験（EJU）】

「日本語」科目の合計点（「記述」を除く）260点以上の「成績通知書」

【原本郵送先住所】

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 3号館 10階
早稲田大学大学院経済学研究科入試担当 宛

7) 英語能力証明書 (PDFおよび原本)

① 英語が公用語の国の国籍保有者であり、かつ第一言語が英語である場合、提出不要

② ①に該当しない場合、次の通り対応：

- ・ 「TOEFLiBT/TOEIC/IELTS/GMAT/GRE」のうちいずれか 1 点のスコアレポートをPDF化して、オンライン志願票に添付してください。
- ・ オンライン英語試験の取扱いに関して、以下必ずご確認ください。
 - 1) 自宅受験バージョンの取り扱い
自宅等から受験可能な外部試験 (TOEFL iBT Home Edition, TOEFL iBT Paper Edition, IELTS Online 等) を、原則として、受付不可とする。
 - 2) 異なる実施回の試験結果を組み合わせた外部試験スコアの取り扱い
異なる実施回の試験結果を組み合わせた外部試験 (TOEFL の「MyBest スコア」・IELTS「One Skill Retake」等) を、原則として、受付不可とする。
- ・ 原本も別途提出してください。
- ・ 出願期間の初日より遡って2年以内に受験したものののみ有効とします。
- ・ 一度提出された英語能力証明書は返還しません。
- ・ **必ず出願締切日までに当研究科へスコアレポートが到着するよう余裕を持って準備してください。スコアレポートが出願期間前に到着しても問題ありませんが、出願期間後の提出は認められません。**

【TOEFL を選択する場合】

- ・ Official Score Report が試験実施団体から、大学へ直接到着するように依頼してください。
- ・ TOEFL 団体ウェブサイト<http://www.ets.org>
- ・ Official Score Report 送付に必要なコード：①Institution Code:1577 ②Department Code:84

【TOEIC を選択する場合】

日本国内で受験した場合

以下を参照の上、試験実施団体 (IIBC) から大学へ直接到着するよう依頼してください。

[公開テスト スコア確認サービス | TOEIC Listening & Reading Test | 【公式】TOEIC Program | IIBC \(iibc-global.org\)](#)

【提出先団体選択】で入力する申請コード：00019701

日本国外で受験した場合

原本を当研究科に郵送してください。宛先は下記【原本郵送先住所】をご参照ください。

公式認定書のコピーも申請フォームにアップロード下さい。

【IELTS を選択する場合】

- ・ Test Report Form が試験実施団体から当研究科へ直接到着するように依頼して下さい。
- ・ IELTS団体ウェブサイトwww.ielts.org
IELTSのelectronic score delivery service を使用し、直接スコアレポートを Graduate School of Economics, Waseda University までご送付してください。こちらの機能を使用できない場合は、Test Report Form (IELTS)を郵送してください。宛先は【原本郵送先住所】をご参照ください。

【GMAT を選択する場合】

- スコアレポートが実施団体から、大学へ直接到着するように依頼して下さい。
- GMAC実施団体ウェブサイト<https://www.gmac.com/>
- スコアレポート送付に必要なコード(Institution Code) : 3TX-L8-06

【GRE を選択する場合】

- スコアレポートが実施団体から、大学へ直接到着するように依頼して下さい。
- GRE実施団体ウェブサイト<http://www.ets.org>
- スコアレポート送付に必要なコード(Institution Code) : 2698

(原本郵送先住所)

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 3 号館 10 階
早稲田大学大学院経済学研究科入試担当 宛

5. 出願資格審査結果発表・口頭試問時間割発表・口頭試問免除者発表・受験票発行

下記日程で[当研究科ホームページ](#)に掲出します。

1次募集 : 2026年04月10日 (金) 10:00

2次募集 : 2026年08月31日 (月) 10:00

※ 出願資格が認められた志願者には、口頭試問の日時等を記載した受験票および入学検定料の支払方法について、当研究科事務所からメールします。オンライン志願票に入力したメールアドレスを確認してください。

※ 口頭試問が免除される場合があります。ただし、免除された場合も、必ず最終合格者発表（下記日程）をご確認ください。

1次募集 : 2026年05月21日 (金) 10:00

2次募集 : 2026年10月02日 (金) 10:00

6. 入学検定料

25,000円（出願資格が認められた志願者のみ支払）

出願資格が認められた志願者は、以下の入学検定料振込期限までにコンビニエンスストアに設置されている情報端末より支払いを完了し、領収書のコピーを提出してください。支払方法等の詳細については、出願資格が認められた志願者に送られる本研究科事務所からのメールをご確認ください。

1次募集 : 2026年04月17日 (金)

2次募集 : 2026年09月04日 (金)

7. 選考方法・選考日程

- 下記の日程で、口頭試問を1回実施します。
- Web会議システム（Zoom）を利用した面接試験により選考を行います。
- 使用する言語は、日本語です。

1次募集 : 2026年04月18日 (土)

2次募集 : 2026年09月24日 (木) ～ 2026年09月25日 (金)

※ 口頭試問の日時は、受験生ごとに指定します。指定された日時の変更はできません。

※ 研究計画と志望研究領域の不一致により不合格になった者は、当研究科が指定した別の研究領域において合格となる場合があります。

<概要>

- ・ Web会議システム（以下、Zoom）を使用して実施します。試験当日に本学へ来校する必要はありません。
- ・ 集合時間・面接開始時間などの詳細は、受験票送付時に、1次試験合格者にのみ、出願時に入力されたメールアドレス宛てにお知らせします。
- ・ Zoomの利用にあたっては志願者自身に利用設備環境の準備を行っていただきます。必ず以下注意事項に掲げる環境が確保できることを確認してください。また、Zoomの利用にあたって生ずる必要経費は志願者の自己負担とします。
- ・ **本学は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画、撮影のいずれかを行うことがあります。**
- ・ 受験者による録音、録画、撮影は禁止します。

<注意事項（事前に志願者へ求める機器環境など）>

- ① インターネット接続環境
安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線LANシステムの利用をお奨めします。
- ② 音声、映像機材
Webカメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用いただいてもかまいません。なお、パソコンの利用を推奨しますが、スマートフォンやタブレット端末を利用してもかまいません。事前にZoom のテストミーティング（<http://zoom.us/test>）に参加し、音声・映像の確認をしてください。
- ③ 利用場所・面接時間
上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静かな環境を保つことのできる場所を確保してください。試験開始時間は本学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。**面接時間は10分です。遅刻限度は試験開始時間より5分とします。それ以上の遅刻は欠席とみなします。**
- ④ 当日のトラブル対応、注意事項
接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に本学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。
以下の注意事項を守らない場合は、不正行為とみなすことがあります。
 - ・ 手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。
- ⑤ Zoom に関する注意事項
 - ・ Zoomの映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
 - ・ 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
 - ・ Zoomのバーチャル背景機能は使用しないでください。
 - ・ 周りに第三者がいないことの確認のために、試験の前後及び試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
 - ・ 試験中はマスクを外してください。
 - ・ Zoomの操作方法は以下のサイトをご確認ください。
Zoom サポート：
<https://support.zoom.us/hc/ja>

8. 合格者発表

[当研究科ホームページ](#)に下記の日程で掲出します。

1次募集：2026年05月21日（金）10:00

2次募集：2026年10月02日（金）10:00

9. 入学手続期間

2026年11月11日（金）～ 2026年12月18日（金）

2026年12月頃に、出願時に登録されたメールアドレス宛に入学手続の詳細についてご案内いたします。各種手続書類を提出し、2027年度春学期分の学費・諸会費の合計額を納入してください。

＜入学金・学費・諸会費（予定）＞

単位：円

	学期	入学金	学費		諸会費			合計 ※()内の数字は、入学金を除いた金額
			授業料	演習料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会 会費	
初年度	第 1 学期	300,000	346,000	1,500	1,500	2,000	750	651,750 (351,750)
	第 2 学期	－	346,000	1,500	1,500	－	750	349,750
	計	300,000	692,000	3,000	3,000	2,000	1,500	1,001,500 (701,500)
第二年度	第 3 学期	－	496,000	1,500	1,500	－	750	499,750
	第 4 学期	－	496,000	1,500	1,500	－	750	499,750
	計	－	992,000	3,000	3,000	－	1,500	999,500

- (注) 1. 本学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度本学に入学する場合、入学金が免除されます。
2. 本学政治経済学部出身者は、学会入会金が免除となります。
3. 演習料、諸会費は改定されることがあります。
4. 一度提出した出願書類および納入した入学金、学費、諸会費（入学時）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費、諸会費（入学時）のみ返還の対象となります。また、本学の複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費（入学時）を入学希望研究科の費用に振り替えることができます（入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます）。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

10. 1年修了希望申請について

当研究科では、修士課程推薦入試に合格し、政治経済学部の卒業予定の学生を対象に1年修了制度を設けています。1年修了希望者は、以下のリンクをご参照の上、申請期間中に必要書類をご提出ください。なお、指定申請期間以外の提出は一切認められません。

<https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/>

＞修士課程＞推薦入試＞入試要項・出願書類＞書類種別＞【政治経済学部生のみ】「大学院先取り科目・1年修了について」

※2026年3月中に更新予定です。

11. 注意事項

＜出願書類等について＞

- 書類の到着確認は個別には対応いたしませんので、事務所への問い合わせはご遠慮ください。
- 出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願してください。また当研究科から連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。
- 出願後に志願票に書かれた住所・電話番号・Eメールアドレス等を変更した場合は、速やかに当研究科事務所に連絡をしてください。志願票に書かれた情報を変更したことが原因で本学からの連絡が届かなかったとしても、本学は一切の責任を負いません。
- 一度提出した出願書類および納入した入学検定料は、原則として返還できません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は、**1次募集の場合は2026年5月21日までに、2次募集の場合は2026年10月2日までに**当研究科事務所までご連絡ください。
 - 入学検定料を所定額より多く支払った。
 - 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
 - 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。

4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

- 出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

＜不正行為について＞

志望動機やエッセイ、研究計画書等は、志望する研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成AIを使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

また、早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願時に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
 - ② 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に携帯電話等の電子機器（スマートウォッチ、スマートグラスなど）を身に付けること、使用すること。
 - ④ 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑤ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - 別室での受験を求めること。
4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となることがあります。

＜不可抗力による事故等について＞

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

＜感染症＞

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなどで欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

＜受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合＞

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本学部（当研究科・当校等）までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

＜個人情報の取扱について＞

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続および

これに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。